

2025 年度 事業計画書

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 日本介護支援協会

I 事業実施の方針

日本介護支援協会は、2024 年度、《社会福祉法人の強化を目指す》をテーマに、課題別オンラインセミナー①民間の高齢者施設を知る ②「職員の心をケアする」悩み・不安・不満 ③介護施設における「引き算の経営」を開催し、介護の現場が抱える問題点について学びました。又、介護福祉士国家試験に向けた受験対策など、限られた費用と人材をより効率的に使い、適切なケアにつなげる事業を展開してまいりました。

今年度 4 年目の課題別オンラインセミナーでは、施設における柔軟性と効率性など 3 つのテーマを取り上げました。介護福祉士国家試験に向けた受験対策は継続していきたいと思います。

日本介護支援協会は、ご利用者、そして介護の現場で働く人が元気になるよう、介護環境改善に必要な提案をさせていただきながら、皆さまとともに良いケアの構築をめざします。

《テーマ》 社会福祉法人の強化を目指す

II 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 高齢者福祉に関する研修事業(社会福祉法人強化事業)

課題別オンラインセミナー【施設における柔軟性と効率性】	
参加費	日介協 法人会員(無料) 日介協 事業会員・個人会員(1,000 円) 非会員(2,000 円)
実施場所	Zoom による双方向型
対象者	介護保険事業運営施設

1) テーマ① 人手不足解消と業務効率化を実現する

項 目	内 容
目 的	◇働き方を変える新調理システム「ニュークックチル方式」 施設の「食」をめぐる環境は厳しさを増し、深刻な人手不足、光熱費や食材費などの高騰が追い打ちをかけています。介護施設の食事提供改革で働き方を変える新調理システムを紹介します。 ◇オールインワ介護用洗身用具「switle BODY」 革新的なベッドで寝たままシャワー、周囲を濡らさず汚さず簡単に、さっぱり洗浄できる介護用洗身用具を紹介します。

	多くの施設が最適な形を模索しているところです。状況の厳しさを勘案すると、ただ無策でいるだけではいけません。色々な方法を未来志向で試すべき時期だと捉えています。食事の質、コスト、人件費、業務負担などのバランスを戦略的に考え、「働き方改革」を目指します。
--	---

2) テーマ② **介護業界の AI 革命 ～検索ではなく対話！介護現場でチャット GPT を有効活用～**

項 目	内 容
目 的	介護分野の最も深刻な課題の 1 つは、必要な人材の確保です。事業者が自ら取り組める施策で重要なのは、できる限りの業務負担の軽減、労働環境の改善ではないでしょうか。人材不足であることは揺るがぬ事実ですから、限られた人員で生産性の向上を実現することが重要です。この課題に対して、介護現場の皆さんはそれぞれ様々な対策を講じているかと思いますが、その 1 つとして ChatGPT は大きな可能性を秘めています。 高齢者を支える直接的な介護を提供することは、AI が最も苦手とする領域の 1 つです。だからこそ、人間が高齢者と向き合うことに専念できる環境を作らなければいけません。人手不足が業界横断的な課題として日本全体を覆っていく今後、AI をうまく使って事務作業を効率化していくことは、個別の介護施設・事業所だけでなく社会全体を良くすることにつながると考えます。

3) テーマ③ **介護現場のカスハラ ～実際の事例と職員保護のための具体策～**

項 目	内 容
目 的	介護現場のカスタマーハラスメントはスタッフを身体的・精神的に疲弊させ、離職させるリスクがあります。 介護サービスは、ご利用者とは直接触れ合う機会が多く、かつ日常生活全般の支援をするためご家族とも密接なコミュニケーションが発生します。また、ご家族は日頃の職員の言動を逐一確認しておらず、結果のみ、あるいは自分が目にした状況のみで判断して行動することが多いため、誤解に基づく主張も多く、ひとたびカスハラが発生した場合の対処は容易ではありません。 スタッフの安全を守るためにも、事業所は対策を講じなければなりません。 カスハラの被害に気付いていながら放置していると、労災に発展したり職員の離職につながったりする可能性もあるため、介護事業所としては適切に対処することが大切です。事実の把握、要因分析、具体的な対象方法を学びます。

(2) 外国人研修の受け入れによる国際交流事業(アジア交流推進事業)

1) **介護福祉士国家試験受験対策講座の開催**

項 目	内 容
実施日時	2025 年 8 月 22 日(金) 受験対策講座 / 試験までの学習計画を立てる 2025 年 10 月 17 日(金) 受験対策講座 / 試験までの学習計画の修正 2025 年 12 月 12 日(金) 受験対策講座 / 直前予想問題演習

実施場所	Zoom による双方向型
動画配信	2025 年 12 月～2026 年試験日まで
対 象 者	介護福祉士国家試験受験予定の介護福祉士候補者
目 的	効果的な学習方法を学び、一人でも多くの介護福祉士候補者が、自信をもって国家試験に挑み、合格を勝ち取っていただくことを目的に開催します。
講 師	いとう総研 伊東利洋 氏

項 目	内 容
実施日時	2025 年 11 月 国家試験の言葉対策 / 外国人合格者の受験対策を聞く 2025 年 11 月 国家試験の文章対策 / 外国人合格者の受験対策を聞く
実施場所	Zoom による双方向型
対 象 者	介護福祉士国家試験受験予定の介護福祉士候補者
目 的	外国人介護福祉士が抱える問題の中でも特に難しいのが「日本語の学習」が上げられる。国家試験においては、問題文を読めること、そして正しく理解することがもとめられます。問題を読み解く対策について理解することを目的に開催します。
講 師	国際厚生事業団 植村康生 氏

(3) 高齢者福祉及び介護保険事業における人材育成事業(高齢者福祉における人材育成事業)

介護福祉士国家試験 受験対策用テキストの配付

項 目	内 容
配付時期	「介護福祉士国家試験受験対策講座」の開催に合わせて
対 象 者	日介協会員施設
目 的	「介護福祉士候補者向け 介護福祉士国家試験受験対策講座」で使用しているテキストを会員施設への配布し、介護福祉士国家試験に向けて活用してもらう。

(4) 福祉・保健・医療機関団体等との連携及び情報提供事業(情報提供事業)

ホームページの充実、活用

項 目	内 容
ホームページの活用	セミナーの案内、報告
会員ページの活用	・会員ページを活用して、セミナーの動画配信 ・セミナーの動画閲覧希望者へ ID とパスワードの発行 ・動画配信については、内容によってパスワードを変更

2. その他の事業

(5) 高齢者福祉施設・事業所の福利、経営に資する事業

共同購入システム「日介協ネット」の運営

コクヨグループの「ウィズ カウネット」のカタログ掲載価格から全品 6%値引きを施していく。
定期的にご入会キャンペーンを実施し、周知していきたい。

3. 役員会・組織の運営に関する事項

項 目	内 容
総会	通常総会の開催:5 月(又は 6 月)に開催する
理事会	通常理事会の開催:5 月(又は 6 月)及び翌年 3 月の 2 回開催する
正副会長会議	事業計画の推進について、共通理解、共通認識を深め、活動方針の確認調整等を目的に開催する
要覧の発行	当年事業計画・予算書、前年度事業報告・決算書を会員施設へ報告する